

科目区分	統合分野	授業科目	在宅看護方法論Ⅰ
講師名	沼田千喜子	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 前期～後期
<p>目的： 在宅看護における看護の基礎と、基本技術を学習する</p> <p>目標： 1) 療養者の日常生活を「生活行動」として総合的に援助を見極めていくことの必要性がわかる</p> <p>2) 在宅で求められる看護技術の特徴と具体的援助方法がわかる</p> <p>3) 在宅で実施する医療技術と看護の実際がわかる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	在宅で看護展開するにあたって 在宅で求められる技術の応用	活動制限のアセスメントと生活行為への支援 呼吸機能について
2	2	在宅で求められる技術の応用	食生活・嚥下について
3	2		排泄について
4	2		移動・移乗について
5	2		清潔について
6	2		認知機能のアセスメント法と援助技術
7	2		褥瘡
8	2		在宅医療技術
9	2	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)	
10	2	経管栄養	
11	2	在宅中心静脈栄養法	
12	2	在宅における終末期看護 外来がん治療・疼痛緩和	
13	2	非侵襲的陽圧換気療法・在宅酸素療法	
14	2	在宅人工呼吸療法と排痰法	
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法		講義	
評価方法		単位認定試験	
テキスト		医学書院：系看護学講座 統合分野 在宅看護論	
備考			